

令和 7 年12月

湯 梨 浜 町 議 会 定 例 会

令和 7 年度

特別会計・企業会計 補正予算参考資料

(歳出予算 事業概要書)

東 伯 郡 湯 梨 浜 町

令和 7 年度 特別会計・企業会計 補正予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

目 次

特別会計

議案番号	会 計	ページ
95	国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	1
96	後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	3
97	介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	4
98	長瀬財産区特別会計補正予算（第 1 号）	
99	橋津財産区特別会計補正予算（第 1 号）	
100	舎人財産区特別会計補正予算（第 1 号）	
101	東郷財産区特別会計補正予算（第 1 号）	
102	花見財産区特別会計補正予算（第 1 号）	

企業会計

議案番号	会 計	ページ
103	水道事業会計補正予算（第 3 号）	5
104	下水道事業会計補正予算（第 4 号）	

令和7年度
国民健康保険事業特別会計
補正予算(第3号)

議案番号：95

(単位：千円)

1 療養給付費		所属 0101014500-0000		健康推進課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事 業 費	4,816	1,002,952	1,007,768	555,860	451,909
	国庫支出金					
	県支出金	4,816	1,002,952	1,007,768		
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【県支出金】 普通交付金 4,816千円

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	01目	000100000	事業療養給付費
-----	-----	-----	-----------	---------

現年 3号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	02	高額療養費	目	
事業	大	0001	高額療養費				(簡略番号：017488)
	中						
	小						
事業期間	令 7. 4. 1	～	令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

湯梨浜町国民健康保険の加入者が、病院等の医療機関で受けた医療の自己負担金について一定額を超えた場合に申請を受け、その超えた部分の給付を行うものである。

【補正の必要性】

高額療養費の年間見込額が当初想定を上回る見込みであるため、負担金の増額補正を行うもの。

【補正の内容】

必要額 175,953,069円－現予算額 171,339,000円＝補正額 4,615,000円

○現予算額及び予算執行状況

現予算額 171,339,000円 支出済額 80,049,491円(4～9月支払分：2～7月診療分)

執行率 46.7%

○必要額内訳

支出済額 80,049,491円 支出見込額 95,903,578円(10～3月支払分：8～1月診療分)

※支出見込額は、診療月ごとの一人当たり給付費(過去3年間実績の最高額)に9月末時点の被保険者数(2,989人)を乗じ合算して算出。

- ## 2. 根拠法令

国民健康保険法第57条の2

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり(社会保障の充実)

SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

今年度も継続して湯梨浜町国民健康保険制度の運用を行い、加入者へ医療費の給付を行うもの。

【事業の効果】

加入者の負担を軽減するとともに、高度な医療を受けられることの保障を図ることができる。

- ## 6. 財源の説明

【県支出金】 普通交付金 4,615千円

1	高額療養費	所属	0101014500-0000	健康推進課		
	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	4,615	171,339	175,954	105,081	70,874
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	4,615	171,339	175,954		
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,615	4,615
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,615	4,615

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款	02項	01目	000100000	事業	高額療養費
-----	-----	-----	-----------	----	-------

令和7年度
後期高齢者医療特別会計
補正予算(第3号)

議案番号：96

現年 3号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保健事業費	項	01	後期高齢者健診事業	目	
事業	大	0001 後期高齢者健診事業				(簡略番号：027507)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

鳥取県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を実施するほか、医療費についての周知を行う。

【事業の必要性】

後期高齢者医療被保険者に対する健康診査は各広域連合の努力義務とされている。そのため、被保険者の病気を早期発見し、症状が悪化する前に治療につなげることを目的として健康診査を行う必要がある。

【補正の必要性及び内容】

10月以降の集団健診日程が令和6年度より1回多いため、今後の集団健診受診者が増える見込みである。また、令和6年度と比較して、集団健診より個別健診受診者の割合が約2割高いことから、今後の個別健診受診者数を増やし、手数料及び委託料を増額補正するもの。

長寿健診受診者数 令和6年度実績：751人 ⇒ 令和7年度見込：861人

- ②健診受診者数の増加に伴い、委託料を増額計上するもの。(798千円)

- ## 2. 根拠法令

高齢者の医療の確保に関する法律

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）
SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町の公共施設での集団健診及び個人が医療機関で受診できる個別健診を実施する。
受診の案内は、受診券と一緒に対象者全員に送付する。

【事業の効果】

健康診査を受けてもらうことで、病気又は病気につながる異常を早期発見し、病気が悪化する前に適正な治療につなげることができる。

- ## 6. 財源の説明

【諸 収 入】後期高齢者健診委託料 818千円

1 後期高齢者健診事業		所属 0101014500-0000		健康推進課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	818	6,898	7,716	4,134	3,583
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	818	6,697	7,515		
	一般財源		201	201		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	20	20	26 公課費		
12 委託料	798	798	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	818	818

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	01目	000100000	事業 後期高齢者健診事業
-----	-----	-----	-----------	--------------

令和7年度
介護保険特別会計
補正予算(第3号)

議案番号：97

令和7年度
水道事業会計
補正予算(第3号)

議案番号：103

令和7年度 水道事業会計補正第3号

款	1 事業費用	項	1 営業費用	目	4 総係費	所属	建設水道課(上下水道)				
事業	大中細	水道施設アセットマネジメント計画策定業務等			財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
						事業費	21,637	9,280	30,917	3,690	27,227
						国庫支出金	8,056		8,056		
						県支出金					
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時					
経費区分	臨時的経費		事業の種類			地方債					
補助単独区分			目的区分			その他	13,581	9,280	22,861	3,690	
						一般財源					

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
水道事業を持続可能なものとするため、水道施設の状態・健全度を技術的な知見に基づいて診断・評価し、中長期の更新需要見通しを検討するとともに、財政収支見通しを踏まえた更新財源の確保策を検討するため、水道施設アセットマネジメント計画を策定する。
【補正の必要性】
今年度から水道施設アセットマネジメント計画策定に対する補助事業が新設され、本町は令和8年度の実施を予定していたが、早期に計画策定を行って水道施設の更新事業の進捗度を向上させる必要がある。
【補正の内容】
水道施設アセットマネジメント計画策定業務 26,587千円
水道事業経営戦略見直し支援業務 △4,950千円
2. 根拠法令
水道法、湯梨浜町水道事業給水条例
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり（河川・上下水道の整備）
SDGs 目標6「安全な水とトイレを世界中に」
5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
水道施設アセットマネジメント計画策定
【事業の効果】
水道施設を診断・評価し、更新需要見通し及び更新財源確保策を検討し、水道事業を維持可能なものとする。
6. 財源の説明
【給水収益等】 13,581千円
【雑収益（国庫支出金）】 8,056千円

節	補正要求	補正査定	節	本年度要求	本年度査定
委託料	21,637	21,637			
			合 計	21,637	21,637

[illegible]

補助金等の名称	水道施設アセットマネジメント推進事業補助金				
補助基本額	24,170	補助率	33.3%	補助金額	8,056

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

—5—